

2019年 4月 11日

2018年度 総合文化研究所研究助成報告書

研究の種類 ※該当する()に ○を付ける	・共同研究 () ・個人研究 (○)	
研究代表者 (所属・職・氏名)	家政学部 建築・デザイン学科 教授 高橋大輔	
研究課題名	シャッター通り商店街におけるプレイス・メイキングに関する実践的研究	
研究分担者氏名	所属・職	役割分担
研究期間	2018年4月1日 ～ 2019年3月31日	

研究実績の概要(1)

【本研究の目的】

本研究は申請者が長年行ってきた「ひとの居場所づくり」いわゆる「プレイス・メイキング」を実際の商店街を研究対象として行うものである。

対象となる大田区の「キネマ通り商店街」は、かつて蒲田駅近くにあった松竹の撮影所とともに栄えた昔ながらの商店街である。しかし、住民高齢化とともにシャッター通り商店街となりつつあり、持ち主不明の空き物件も数多く見られるようになった。ただ、羽田空港が近いことから最近外国人観光客を多く見かけるようになり、我々は昨年度からこの地域で空き物件の現況把握や商店街のユーザー、歩行者の属性などについてデータ収集を継続的に行っている。

これまでの結果、この通りは保育園や公立小中学校に挟まれている環境であるにもかかわらず、若い世代の人たちや子どもたちが単に「通り抜ける」だけの空間になっていること、外国人観光客は離れた場所にあるいくつかのゲストハウスに行くための単なる通過交通路になっていることが明らかになった。

そこで、本研究ではここに少しでも長く滞留する人たちを増やし、まちの賑わいを創出するためのプレイス・メイキングを実践し、その手法を構築することを目的とする。

【研究方法】

本研究課題では、①プレイス・メイキングの啓蒙、②プレイス・メイキングの実践、③プレイス・メイキングの継続といった3つのテーマを掲げて「キネマ通り商店街」での活動を行った。

研究実績の概要（2）

まず「プレイス・メイキングの啓蒙」であるが、主に地域住民を対象とした勉強会を2018年9月～2019年3月までに計4回開催した。ゲストとの距離が近く、空き家・空き店舗、商店街の衰退といった参加者が現在直面している問題について気軽に質問できることから、参加者の満足度は非常に高く、継続を望む声が多かった。

開催内容に関しては以下の通りである。

・第1回目 2018年9月9日 日曜日 16:00～18:00

AKIYASTOCK—空き家マッチングコミュニティを主宰されている大田聡氏、アートと空き家とコミュニティについて自ら実践されている山本直氏といった二人の建築家をゲストとして招き、キネマ通り商店街を住民がどのように使いこなすことで面白い場を創出できるかについて話を伺った。

・第2回目は2018年11月17日 土曜日 16:00～18:00

大田区で数多くのゲストハウスなどを手掛けられている建築家の久保田章敬氏をお招きし、キネマ通り商店街の空き家をゲストハウスに転用することによるインバウンド効果の可能性について話していただいた。

・第3回目は2018年12月15日 土曜日 18:00～20:00

かみいけ木賃文化ネットワークで代表を務める山田絵美氏、山本直氏の二人をお招きし、彼らの空き家再生の取組や新たな地域文化やコミュニティの構築について、その手法と活動を維持するためのコツを話していただいた。

・第4回目は2019年3月8日 金曜日 18:00～20:00

最終回となる第4回目では法政大学法学部教授の杉崎和久氏をお招きし、「地域の知恵を紡ぐことで動きはじめるまちづくり」と題したレクチャーを開催した。

ここでは杉崎氏が関わってきた、愛媛県松山市久米地区福音公園改修、京都市下京区松原通界限、京都市中京区姉小路界限地区、ヨコハマ市民まち普請事業について、地域住民が主体的にまちづくりに関わっていく活動事例を紹介していただいた。

「プレイス・メイキングの実践」および「プレイス・メイキングの継続」としては、キネマ通りに数年続いている祭りに学生たちが参加し、小学生以下対象のものづくりワークショップを開催し、その地域の環境に愛着が持てるような看板づくりを行った。この活動については次年度以降も継続するために地元のNPO団体と企画構想を行った。

研究発表(印刷中も含む)雑誌および図書

本研究課題の内容については途中経過までを以下の著書として出版した。

高橋大輔編著「通りからはじまる“まち”のデザイン (空き家活用術2)」、建築資料研究社、2019年2月20日

またこの研究課題に関連した内容については、2019年度日本建築学会大会(2019年9月3日～6日 金沢工大)にて以下の2編発表予定である。

高橋大輔・常陰悠乃「島根県浜田市三隅自治区における住民の生活行動について -島根県浜田市三隅自治区における住民の生活行動と居場所づくりに関する研究 その1-」

常陰悠乃・高橋大輔「島根県浜田市三隅自治区におけるベンチによる居場所づくりについて -島根県浜田市三隅自治区における住民の生活行動と居場所づくりに関する研究 その2-」